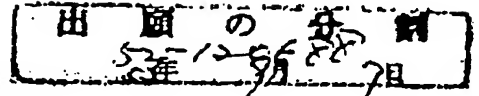




(4,700円)



## 実用新案登録願 (1)

(実用新案法第9条第1項  
において準用する特許法  
第44条第1項の規定に  
よる実用新案登録出願)

昭和57年4月30日

特許庁長官 殿

## 1. 考案の名称

磁気ディスク収納ジャケット

## 2. 原実用新案登録出願の表示

実願昭52-120688号  
(昭和52年9月7日)

## 3. 考案者

居 所 大阪府茨木市丑寅一丁目1番88号  
日立マクセル株式会社内

氏 名 黒 崎 政 之 (ほか 0 名)

## 4. 実用新案登録出願人

郵便番号 567-0000

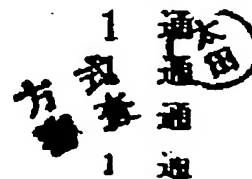
住 所 大阪府茨木市丑寅一丁目1番88号

名 称 (581) 日立マクセル株式会社

代 表 者 永 井 厚  
(連絡先電話06-4141 特許部)

## 5. 添付書類の目録

- (1) 明 細 書
- (2) 図 面
- (3) 願 書 副 本
- (4) 出願審査請求書



1167

57 064228

204573

Best Available Copy

明 細 書

1. 考案の名称

磁気ディスク収納ジャケット

2. 実用新案登録請求の範囲

(1) ジャケット 1 に開設されている磁気ヘッド挿入の窓部 8 を隠蔽もしくは露呈する被覆板 4 をジャケット 1 の外面上で摺動変位自在に取り付け、該被覆板 4 を摺動変位して磁気ヘッド挿入の窓部 8 を隠蔽もしくは露呈するようにしてなることを特徴とする磁気ディスク収納ジャケット。

8. 考案の詳細な説明

この考案は、記録再生時に磁気ヘッドが挿入されるジャケットの窓部を、所望に応じて隠蔽もしくは露呈できるようにした磁気ディスク収納ジャケットに関する。

磁気ディスク本体は、ジャケットに収納された状態で、ディスクドライブに把持されて回転し、ジャケットに設けられている窓部から磁気ヘッドを挿入して磁気ディスク本体に摺接させ

(1)

記録再生するようになっている。

ところで、磁気ディスクの保管時などにおいて、上記窓部から磁気ディスク本体の表面の一部が露呈していること、つまり窓部が視認できることは、磁気ディスク本体が手指に触れたり、他の部材に当接して汚染したり損傷するおそれがあるため、通常、専用の袋体（エンベロープ）に装入して保管するようになっているが、實際上、遂一袋体に装入する手間が面倒である。したがって窓部を露呈したまま保管されている現況であり、磁気ディスク本体の表面を汚染したり損傷する欠点がある。

この欠点を改善するために、第4図に示されているように、磁気ディスク本体2を収納したジャケット1に開設されている磁気ヘッド挿入の窓部8を隠蔽もしくは露呈するように、被覆板4を回動変位自在にジャケット1に取り付け、ジャケット1の窓部8を所望に応じて、隠蔽もしくは露呈可能な構造とした磁気ディスク収納ジャケットが提案されている。

この磁気ディスク収納ジャケットは窓部 8 の被覆板 4 を常時窓部 8 の隠蔽位置に付勢するように、バネ部材 9 で被覆板 4 の回転軸 10 に取り付けられたギヤ 11 を介して上方に押し上げられており、使用時に磁気ディスク装置 12 に取り付けられたピン 13 の上方への挿入によつて、前記ギヤ機構 11 に連結されているレバー 14 が押し上げられ、その結果被覆板 4 の回転軸 10 に取り付けられたギヤ 11 が回転して、被覆板 4 が押し下げられ、被覆板 4 が窓部 8 の露呈位置に回動変位する構造となつている。

しかしながら、この磁気ディスク収納ジャケットでは被覆板 4 がジャケット 1 の内部に回動自在に取り付けられているために、被覆板 4 の取り付け構造が複雑となるだけでなく、被覆板 4 を回動した際、ジャケット 1 の内面と被覆板 4 とが摺接してこれらの摩耗粉を生じ、この摩耗粉がジャケット 1 内に収納されている磁気ディスク本体 2 に落下付着してドロップアウトを発生する一因となる。また、被覆板 4 がジャケ

ット1の内部に磁気ディスク本体2とジャケット1の内面間に配設されているので、このジャケット1に振動などの衝撃が加えられた際、被覆板4と磁気ディスク本体2とが接触して、磁気ディスク本体2を損傷する問題を招き易い。

この考案は、上記事情に鑑みてなされたもので、ジャケット1の磁気ヘッド挿入の窓部8を隠蔽し得る被覆板をジャケット1の外面上に取り付け、該被覆板を前記窓部8の隠蔽もしくは露呈する位置に摺動変位自在に取り付けることによつて、上記従来の欠点を改善したものである。

以下、図面にもとづいてこの考案の実施例を説明する。

第1図および第2図において、1は磁気ディスク本体2を収納している塩ビシートなどのプラスチックシートからなるジャケットであり、その両面に磁気ヘッドが挿入される窓部8が開設されている。4はエンドレスのプラスチックシート、また紙などからなる帯状被覆板であつ

て、ジャケット 1 に対して左右方向へ摺動自由に巻回して取り付けられている。

また、ジャケット 1 の底部周縁部 7 には凹部 6 が、一方、被覆板 4 のジャケット 1 の底部周縁部 7 に対応する位置に係止突起 5 が形成されており、第 1 図に示すように被覆板 4 が窓部 8 の隠蔽位置にあるときには、前記ジャケットの左方の凹部 6 と被覆板 4 の係止突起 5 とが係合して被覆板 4 が隠蔽位置に確実に保持され、一方、第 8 図に示すように、被覆板 4 が右方に変位して、窓部 8 の露呈位置にあるときには、ジャケットの右方の凹部 6 と被覆板 4 の係止突起 5 とが係合して、被覆板 4 が露呈位置に確実に保持されるように構成されている。

この場合、係止突起と係合凹部は、前記実施例に限られるものではなく適宜の形状とすることが可能であり、また前記実施例とは逆に、係止突起 5 をジャケット側に係合凹部 6 を被覆板 4 に形成してもよいことはいふまでもない。

上記構成において、磁気ディスク本体 2 の係

管時などに際して、第1図のように帯状被覆板4をジャケット1の中央部に位置させれば、窓部8を隠蔽できる。また帯状被覆板4を上記の位置から第8図において実線で示す位置もしくは、仮想線で示す位置のいずれかへ撓動変位すれば、窓部8は露呈するから、磁気ディスク2を記録、再生に供することができる。

この場合、磁気ディスク本体2の一面のみで磁気記録再生を行なうのであれば、必ずしもパッド部材が挿入される窓部に対しては隠蔽する構造とする必要はない。

また、前記被覆板4はエンドレス状に接続された帯状被覆板4である必要はなく、例えば、上述のように、磁気ディスク本体2の一面のみで磁気記録再生を行なうタイプのものでは、ジャケット1の片面のみに被覆板4を設けてジャケット1の周縁8を案内として撓動自在の構造としてもよく、さらに、被覆板4の長さは、ジャケット1の長さ全体に亘る必要はなく、要は磁気ヘッド挿入の窓部8を被覆し得る長さと同

を有する板状体であれば充分である。

以上のように、この考案は被覆板 4 を摺動変位<sup>せ</sup>されることによつて、窓部 8 の隠蔽もしくは露呈のいずれかが得られる。したがつて、窓部 8 を隠蔽しておけば保管に際して磁気ディスク 2 の表面が汚染したり、損傷することもなく、従来のように袋体などに装填する面倒な手間を省いて容易に窓部 8 を開閉できる効果がある。さらに、この考案による磁気ディスク収納ジャケットでは、被覆板 4 をジャケット 1 の外面上に摺動変位自在に取りつけたので、被覆板 4 の取り付けが簡便となるだけでなく、被覆板 4 をジャケット 1 の外面上で摺動変位させても、その際生じる摩耗粉が直接磁気ディスク本体に落下付着することが防止されドロップアウトの発生を抑制することができる。

また、被覆板 4 がジャケット 1 の外面上に取り付けられるので、ジャケット 1 に振動などの衝撃が加えられても、被覆板 4 と磁気ディスク本体 2 とが直接接触することが阻止されて磁気



ディスク本体 2 の損傷を抑制することができ、  
しかも、被覆板 4 の変位位置を目視によつて容  
易かつ確実に認識することが可能となり、誤動  
作を未然に防止できる利点を有する。

#### 4. 図面の簡単な説明

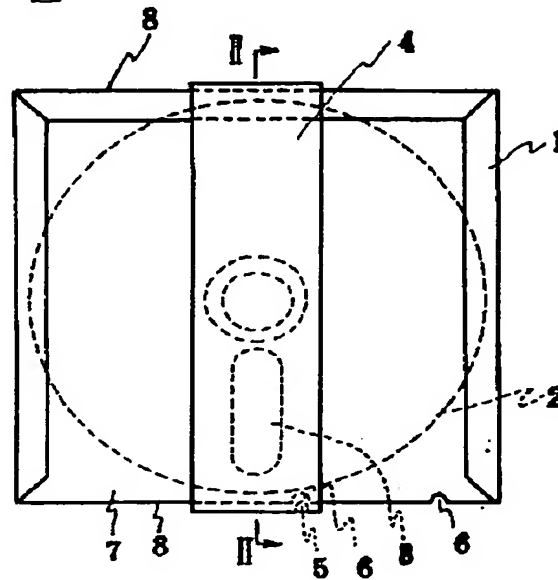
第 1 図は本考案による磁気ディスク収納ジャ  
ケットの窓部を隠蔽した正面図、第 2 図は第 1  
図Ⅱ—Ⅱ線に沿う断面図、第 3 図は窓部を露呈  
した状態の正面図、第 4 図は従来の磁気ディス  
ク収納ジャケットの一部を切り欠いた平面図で  
ある。

1 ……ジャケット、 8 ……窓部、 4 ……被覆  
板。

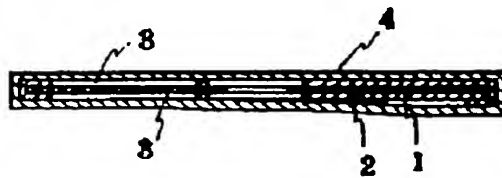
出願人 日立マクセル株式会社

代表者 永 井 厚

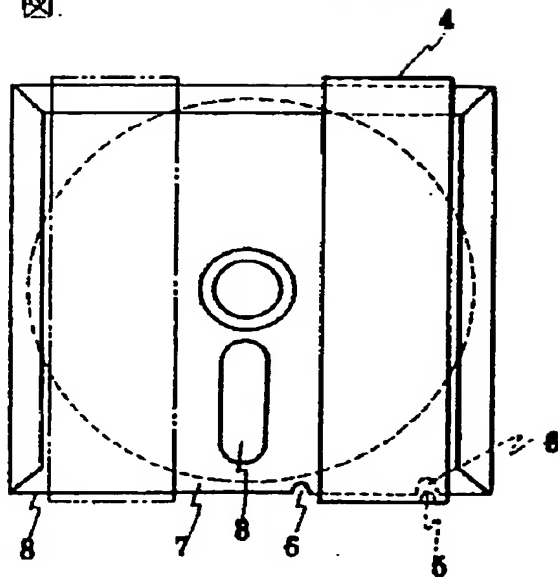
第 1 図



第 2 図



第 3 図



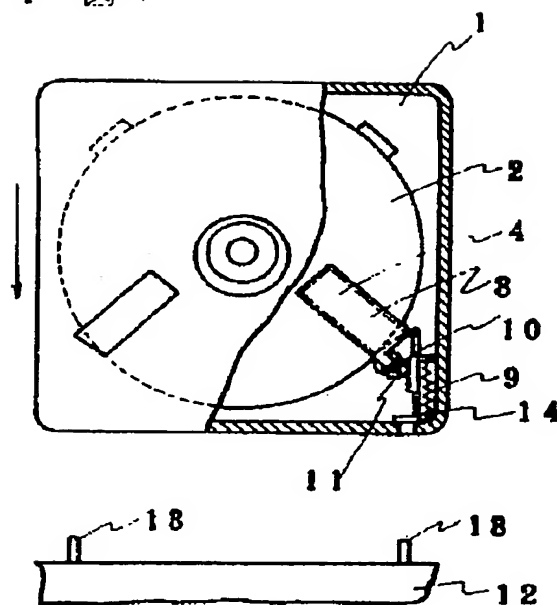
出願人 日立マクセル株式会社

代表者 永 井 厚

1,705



第 4 図



出願人 日立マクセル株式会社

代表者 永 井 厚



This Page Blank (uspto)

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ **BLACK BORDERS**
- ☒ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☒ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☒ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**

**This Page Blank (uspto)**